

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 12 月 29 日と令和 8 年 1 月 16 日 19:30~20:30
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	渡部・西川・永井・木村・ケルン・福永 池見・上甲・チョウダリ・カンデル・リンディ・ケー 田中・森・仙波・坂田・牟禮・河野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	11 人	5 人	0 人	18 人

前回の改善計画	本人の施設での状況を家族様と共有し、より深いニーズにして探っていくとともに、ニーズに変化があれば話し合い対応できるように、職員間でも密に話し合う機会を持ち、情報提供していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	※ご家族さんを見かけた場合は積極的な声掛けができているが、時間は短いかもしれない。 ※不穏な方、いつもと様子が違う利用者さんには特に注意してコミュニケーション取るように心がけた。 ※状態の変化をすぐに家族さんに連絡するようにしている。 ※申し送り時に情報の共有をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	8 人	6 人	4 人	0 人	18 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1 人	9 人	8 人	0 人	18 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	4 人	10 人	4 人	0 人	18 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1 人	13 人	4 人	0 人	18 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
※利用者さんとのコミュニケーション（いつもと様子が違うなど、よく観察できた） ※利用者さん情報の共有（申し送り時等での報告） ※ご家族さんと会った時に利用者さんの様子などを伝えることができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
※ご家族、介護者との関係作り（ご家族と会う事がそもそもない） ※利用者さんの隣にはすわっているが、一緒に作業などはなかなかできない	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
※安心して過ごせるように利用者の気持ちに寄り添いコミュニケーションの円滑化を図る。 ※少しでも施設に慣れてもらうように疑問に感じたことを職員間で共有し解決していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 12 月 29 日と令和 8 年 1 月 16 日 19:30～20:30
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	渡部・西川・永井・木村・ケルン・福永 池見・上甲・チョウダリ・カンデル・リンディ・ケーシー 田中・森・仙波・坂田・牟禮・河野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	5 人	9 人	2 人	18 人

前回の改善計画	各利用者様お一人お一人の「ゴール」についてのまとめた資料を作り職員で共有できるようにする。 利用者様としっかりと関わりを持ち、「～したい」を実現できるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	※声掛けや、支援はできていた ※～したいと申し出があれば出来るだけ叶えてあげるように支援できた ※ご本人の訴えに対し、真摯に受け止めている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	② 本人の目標がわかっていますか？	1 人	7 人	9 人	1 人	18 人
③	④ 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	2 人	6 人	8 人	2 人	18 人
③	本人の当面の目標（～したい）を目指した日々の関わりができていますか？	2 人	4 人	9 人	3 人	18 人
⑤	⑥ 実践した（関わった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応にいかせていますか？	1 人	5 人	8 人	4 人	18 人

できている点	※関わった事を振り返り、次の対応にいかしている ※何かをする際には理由も含めて説明してからにしている ※利用者さんの気持ちに寄り添っている。
できていない点	※本人の目標を目指した日々の関り ※言葉を発しない方の目標が何かわかっていない ※一人一人のしたい事がわかっていない ※充分にかかわる時間が持てていない(人員不足も考えられる)
次回までの具体的な改善計画	
(200 字以内)	
※「〇〇したい」の声を出来るだけ実現できるように支援を行う。	
※ すぐに取り掛かれる小さい事から行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 12 月 29 日と令和 8 年 1 月 16 日 19:30～20:30
3. 日常生活の支援	メンバー	渡部・西川・永井・木村・ケルン・福永 池見・上甲・チョウダリ・カンデル・リンディ・ケーシー 田中・森・仙波・坂田・牟禮・河野

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	5 人	7 人	3 人	3 人	18 人

前回の改善計画
各利用者お一人お一人の以前暮らし方をきちんと把握し、取りまとめ職員で共有する。利用者、職員とのコミュニケーションを図りゆとりをもって業務に取り組む。
前回の改善計画に対する取り組み結果
※普段のレクや夏祭り、クリスマス会などを通して外国の文化に触れられている ※チームワークもよく利用者さんにも受け入れられている気がする

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	1 人	3 人	7 人	7 人	18 人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6 人	11 人	0 人	1 人	18 人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2 人	8 人	7 人	1 人	18 人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7 人	7 人	4 人	0 人	18 人
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	5 人	6 人	7 人	0 人	18 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
※何かあればすぐどうだった？こうしたらどうかな？など、利用者さんの事を話しあったりできている ※ミーティング、利用者さんの変化について情報共有できている ※朝礼、夕礼ではその日の情報を引き継ぎ、共有している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
※体調の変化等に気づいた時のケアを知っていても後回しにしたりする事もある ※以前、その方の生活習慣能、暮らし方、残存機能について把握不足である ※大きい声でプライバシーを話す（無意識で行っていた）	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
※出来ることを見つけ、残存機能を生かし生活してもらう。 ※プライバシーに関わる事は他の利用者さんに聞こえないように配慮する	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 12 月 29 日と令和 8 年 1 月 16 日 19:30~20:30
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	渡部・西川・永井・木村・ガルン・福永 池見・上甲・チョウダリ・カンデル・リンディ・ケーシー 田中・森・仙波・坂田・牟禮・河野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	8 人	4 人	4 人	18 人

前回の改善計画	地域住民の方、利用者の家族や、知人や、友人と関わる機会を作るために、積極的に地域行事に参加し、施設内行事では家族や友人の参加を促す。
前回の改善計画に対する取組み結果	※スタッフ人員に余裕がある時は外出などできた ※花見や地域の清掃などは参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1 人	8 人	8 人	1 人	18 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1 人	8 人	7 人	2 人	18 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3 人	4 人	7 人	4 人	18 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1 人	4 人	8 人	5 人	18 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
※町内清掃の手伝いを利用者さんで行えた ※秋祭りや施設での夏祭りでは地域の子供たちと参加し、楽しむことができた ※認知症カフェなどへの参加(他施設が開催してある認知症カフェへ利用者さんをお連れすることができた)	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
※民生委員などとの交流(民生委員自体がそもそもどういう事をする人なのかよくわかっていない) ※雨天中止になり運動会に参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
※ 自分たちで出来ないことはボランティアの力を借りてみる。 ※ 利用者さんの行きたい場所や、やりたい希望を聞き、希望に繋げる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 12 月 29 日と令和 8 年 1 月 16 日 19 : 30～20 : 30
5. 多機能性のある柔軟な支援	メンバー	渡部・西川・永井・木村・ケルン・福永 池見・上甲・チョウダリ・カンデル・リンディ・ケーシー 田中・森・仙波・坂田・牟禮・河野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5 人	7 人	5 人	1 人	18 人

前回の改善計画	本人や家族の対話の機会を増やし信頼関係の構築を図り、より深いニーズについて探っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	※バンドのボランティアにきてもらった。 ※愛媛プロレスボランティアなどを引き続きやっていきたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2 人	7 人	5 人	4 人	18 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6 人	9 人	1 人	2 人	18 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	6 人	9 人	3 人	0 人	18 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5 人	11 人	2 人	0 人	18 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由 f を記入すること ※日々の体調の変化を見逃す事のないようにスタッフと共有している。又、ミーティングなどを欠席された職員にもタブレットの影響は大きい
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ※もう少しボランティアによるイベントがあったらいいと思う ※地域の資源の活用を施設の中で完結している
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ※ 利用者さんの何を支援すべきか、利用者さんや職員の声を拾い検討していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和 7 年 12 月 29 日と令和 8 年 1 月 16 日 19:30~20:30
-----	---

6. 連携・協働

メンバー	渡部・西川・永井・木村・ケルン・福永 池見・上甲・チョウダリ・カンデル・リンディ・ケーシー 田中・森・仙波・坂田・牟禮・河野
------	--

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人	5 人	4 人	8 人	18 人

前回の改善計画	地域の方にも参加していただけるイベント（AED を活用）を企画し、交流の機会を持つ。
前回の改善計画に対する取り組み結果	※町内の祭りで獅子舞にきてもらったり、町内会の清掃などは積極的に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1 人	5 人	3 人	9 人	18 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0 人	2 人	2 人	14 人	18 人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0 人	1 人	0 人	17 人	18 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0 人	3 人	4 人	11 人	18 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ※利用前会議に参加し、利用者さんとの関係を図れたり、不安なく利用してもらうことができた ※行事を通じ、町内の方と関わりもてた
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ※地域行事でどういった事をやっているかといったリサーチ不足 ※各種イベントへの参加
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ※地域の子供たちや住民と関わりを図り利用者さんと触れ合える時間をつくる。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 12 月 29 日と令和 8 年 1 月 16 日 19 : 30 ~ 20 : 30
7. 運営	メンバー	渡部・西川・永井・木村・ケルン・福永 池見・上甲・チョウダリ・カンデル・リンディ・ケーシー 田中・森・仙波・坂田・牟禮・河野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人	10 人	3 人	4 人	18 人

前回の改善計画	地域との関わりを持つため、消防訓練や施設の行事に参加してもらえるように声掛けする。
前回の改善計画に対する取組み結果	※運営推進会議の内容がよく伝わっていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1 人	9 人	1 人	7 人	18 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5 人	5 人	4 人	4 人	18 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1 人	1 人	8 人	8 人	18 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0 人	0 人	6 人	12 人	18 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
※話しをよく聞いてくれるのでとても意見しやすい、意見などがあれば職員全体で改善できるよう努めている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
※運営について言えない ※これをやろうと決めても忙しくて忘れてしまっている ※地域との関わりや協力、相談が図れていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
※会議に参加できない職員やご家族にも内容がわかるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 12 月 29 日と令和 8 年 1 月 16 日 19:30~20:30
8. 質を向上するための取組み	メンバー	渡部・西川・永井・木村・ケルン・福永 池見・上甲・チョウダリ・カンデル・リンディ・ケーシー 田中・森・仙波・坂田・牟禮・河野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	1 人	8 人	5 人	18 人

前回の改善計画	質の向上のため研修に参加できるように、情報の提供参加を促す。
前回の改善計画に対する取組み結果	※どうしても動画中心にはなるが、研修はできたが他の事業所見学などは出来なかった、、、

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加して がいますか	0 人	9 人	2 人	7 人	18 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参 加できていますか	0 人	9 人	1 人	8 人	18 人
③	地域連絡会に参加していますか	0 人	2 人	2 人	14 人	18 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6 人	2 人	5 人	5 人	18 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
※リモートによる研修への参加 ※自分が興味のある研修に業務として参加できた	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
※他事業所見学へ行けていない ※スタッフへの研修への参加をうながせてなかった ※研修後は質の向上を感じるが、継続が難しい	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
※ 外部研修の参加をすることで、当施設の改善点を見つける。	
※ 外部教師を招き、職場内でもスキルアップを図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 12 月 29 日と令和 8 年 1 月 16 日 19 : 30～20 : 30
9. 人権・プライバシー	メンバー	渡部・西川・永井・木村・ケルン・福永 池見・上甲・チョウダリ・カンデル・リンディ・ケーシー 田中・森・仙波・坂田・牟禮・河野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	7 人	9 人	0 人	18 人

前回の改善計画	職員同士での声掛けを行い、ゆとりをもって仕事が行えるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	※以前と比べて言葉使いもよくなっている ※馴れ馴れしくならない様に心がけができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	16 人	2 人	0 人	0 人	18 人
②	虐待は行われていない	14 人	4 人	0 人	0 人	18 人
③	プライバシーが守られている	11 人	9 人	0 人	0 人	18 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9 人	3 人	3 人	3 人	18 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11 人	6 人	0 人	1 人	18 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ※何が、どれが、拘束になっていないか、その場で話し合いができている ※言葉使いは気を付けて業務にむかっている
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ※記録している最中に他の方の呼び出しでいなくなる時にタブレットが開きっぱなしになっている ※虐待的言葉使いをしているスタッフを見かける事があるが、注意できていない、できない ※排泄中に扉が開いた業態になっている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ※身体拘束や虐待について定期的に説明、勉強会を作る。 ※その人を知り、背景を知り、人格を否定しないように心がける。
---------------	---

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社響	代表者	井上 和弘	法人・事業所の特徴	平成 27 年 6 月に株式会社響として三町を開設。 平成 29 年 8 月に桑原を開設。 令和 2 年 10 月に新石手を開設。新石手は 2 階にサービス付き高齢者向け住宅(22 部屋)を併設しており、在宅、住宅と生活スタイルに応じた支援を目指しております。医療との連携を目指しており、看護師常駐は無論、24 時間医療と連携ができる体制を整えています。
事業所名	小規模多機能ホーム 新石手	管理者	渡部 貴幸		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	3 人	人	人	2 人	12 人	人	17 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所自己評価の“ほとんどできていない”の項目が、少しでもスタッフが理解し、“できている”になるよう、その項目について、職員会等で話し合う機会を設ける。	個人の評価を拝見し、よく取り組まれていると思います。 各項目について個々に振り返りができる。何年も継続して、それを職員会にて意見を共有している。	あまり難しいことを計画にすると、結局達成できないことになるので、わかりやすく計画に取り入れた。今できていることも継続していく。 毎年していることなのに、“社会資源”の意味がわからないという意見もある。少しずつ理解できるよう勉強会や個別に指導することも必要と思われる。	介護保険のしくみや、小規模多機能型居宅介護について理解したうえで、本人主体の支援を心掛けることができるよう、事業所として取り組んでいく。 今後もサービス評価の内容を意識して仕事に取り組めるよう、申し送りや職員会などで工夫していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	常に環境整備と感染症対策に留意し、気持ちの良い挨拶で来客を迎える。 近所を散歩などして、顔見知りの関係を築く。	玄関先や施設内に利用者と一緒に作った季節の飾りつけなども飾っている。 環境整備、掃除などして居心地の良い空間作りに務めた。	入りやすい工夫はされていると思う。 においもなく、きれい。個人的には居心地がいいと思っている。日中、玄関に鍵がかかっているのは、開けておきたいが離設される方がいるので、安全面を考えて施錠している。	来訪者だけでなく、利用者や職員にとっても居心地の良い事業所であるように、一人一人が意識して環境整備等していく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事やイベントへ参加し、事業所のイベントを回覧板などで周知する。 また、事業所のことを周知できるよう、パンフレットなどでアピールする。	町内の公園を、毎月利用者さんと掃除をしている。 家族や近所の方が花など持って来てくれる	場所がわかりづらく、看板もない。しっかりとしたものを作る。	事業所がわかりやすくなる工夫をする。 地域資源を発掘しながら、地域の行事などへも参加していく。

D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	ご近所の方とのつながりが持てるよう 出向いていき、利用者と地域の行事に 参加する機会を設ける。	利用者の家族の困りごと、相談などを 聞き、解決できるように一緒に考え取 り組んだ。	夏祭りや秋祭り、町内清掃、消防のイ ベントなど参加させてもらった。	外部の困りごとはもちろん、事業所の 困りごとを、地域へ発信して一緒に解 決していけるよう話し合っていく。 できる範囲で、近隣の困りごとがある 方の相談をお聞きしていく。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	運営推進会議に、様々な方に参加して 頂けるよう呼び掛ける。また、運営推 進会議を通して地域の課題に向けて連 携する。	地域での取り組みを実際にできていな いころがあり、難しい。どうしても業 務優先となり、余裕が無いのも事実。 町内会との協働の訓練も、やりたい気 持ちはあるがなかなか実行できていな い。	運営推進会議で出た意見を改善につな げていると思う。事業所の取り組みが わかりやすく、写真等で説明もきちん とできている。	運営推進会議と合同でできることを検 討する。 事例検討会を開催出来る様努力する。
F. 事業所の 防災・災害対策	今後、南海トラフ地震を想定した備蓄 や、訓練を実施していく。	防災訓練は事業所内でしている。スト ックは置く場所がなく、できていない のが現状。それでも必要なものを少し ずつ購入している。今後、水と食料(保 存期間が長い物)を購入していかなけれ ばならない。	災害時、一番困るのはトイレ。食は 1 日、2 日は大丈夫でも、排泄問題を考え ると、実際に簡易トイレを DAISO で購 入したが、体重制限があり、座高も低 く高齢者には難しいと考えられる。	災害時のストックを徐々に増やしてい く。災害の研修等へ参加し、知識や技 術を学ぶ。